

# PKO停止の可能性言及

## 南スーダン 陸自部隊の日報

### 「廃棄」が一転公表

陸上自衛隊が国連平和維持活動(PKO)に参加している南スーダンで昨年7月に大規模な戦闘が起きた

際、陸自部隊の宿営地が隣接する地区でも戦闘があり、部隊は隊員が負傷する恐れがあるとの認識を持つ

ていたことが、防衛省が7日公表した文書でわかった。戦闘が激化すれば、PKOが停止する可能性があ

ることにも言及していた。

▼3面 議論再燃も  
公表したのは戦闘が続いていた昨年7月11、12日付で部隊が作った日報「日々報告」など。同9月にジャーナリストから情報開示請求を受け、廃棄したとして同12月に不開示としたが、河野太郎衆院議員(自民)の要請で再調査した結果、当初は調べていなかった部署に電子データがあったという。同省は「公開しなれば隠しているように受け取られる」などの理由で公開を決めたとしている。

宿営地がある首都ジュバでは昨年7月、南スーダン政府軍と反政府勢力が大規模な戦闘を展開した。2日分の日報はA4判約1100字で、戦闘状況などを記録。部隊の警備態勢に関する記述や他国軍からの情報の部分は黒塗りにされて伏せられた。

「ジュバ市内の戦闘に関する状況」と題した地図では、陸自宿営地の隣接地区が赤く塗られ、「戦闘が生起」などと記載。「流れ弾への巻き込まれ」「突発的な戦闘への巻き込まれ」への注意が必要とし、隊員に危害が及ぶ可能性も指摘していた。さらに事態悪化時の想定として「ジュバでの衝突激化に伴うUN(国連)活動の停止」を挙げ、PKO継続が困難になる可能性にも言及していた。

祐仁さんは「現地のリアルな状況が開示されないまま派遣されたのは問題だ」と指摘する。(福井悠介)

安全保障関連法に基づく「駆けつけ警護」などの新任務を付与された部隊が昨年11、12月に出発するに当たり、政府はその時点のジュバ情勢について「比較的平穏」などと説明してきた。ただ、情報開示請求をしたジャーナリストの布施

# 防衛省公表 南スーダン日報

## 「激しい戦闘」政府は「衝突」

昨年7月の南スーダンでの戦闘状況について、防衛省が7日に公表した文書からは、激しい衝突が陸上自衛隊の派遣部隊のすぐそばで繰り広げられていた様子が浮かぶ。PKO参加の条件として「紛争当事者間の停戦合意」などを定めた「5原則」が保たれているのか、議論が再燃する可能性もある。

▼1面参照  
同省は陸自派遣部隊が作る日報「日々報告」の昨年7月11、12日付のほか、日報をもとに上級部隊の陸自中央即応集団(CRF)が

作成する「モーニングレポート」も公表した。それらには生々しい記述が並ぶ。「宿营地5、6時方向で激しい銃撃戦」(11日日報)▽「今後もUN(国連)施設近辺で偶発的に戦闘が生起する可能性」(12日日報)▽「直射兵器の弾着」「戦車や迫撃砲を使用した激しい戦闘」(12日レポート)――。繰り返して「戦闘」という表現が出てきた。

政府はこの戦闘について、「発砲事案」「衝突」などの表現を使ってきた。公表された日報には黒塗りが目立つ。部隊の警備に関わる情報や他国から得た情報の部分を伏せたという＝東京・市谷の防衛省

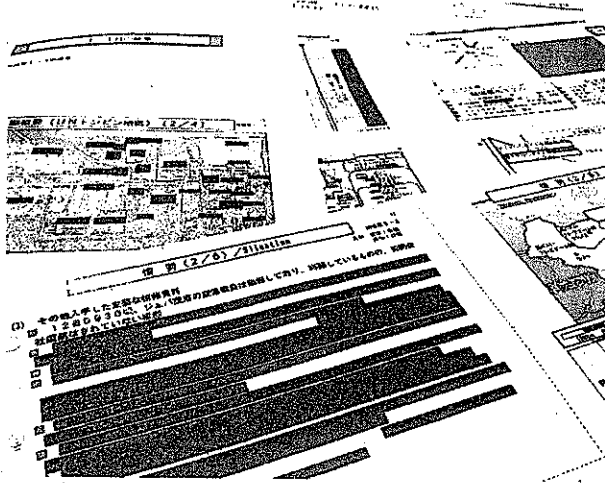
表された日報が作成された昨年7月12日の記者会見では、当時の中谷元・防衛相が「散発的に発砲事案が生じている」と説明。PKO参加5原則については「原則が崩れたということは考えられない」と繰り返した。

昨秋の通常国会でも、戦闘かどうかをめぐる見解が分かれた。10月の参院予算委員会で野党議員は「戦闘ではなかったのか」と述べ、「5原則」に照らして問題があると追及。これに対し稲田朋美防衛相は「法的な意味における戦闘行為ではなく衝突だ」と説明した。昨年11、12月には、安全保障関連法に基づく新任務の「駆けつけ警護」が初めて付与された部隊が南スーダンへ出発した。ジャーナ

リストの布施祐仁さんが日報の情報開示請求をしたのはその前の昨年9月30日。同省は日報を作る派遣部隊と、報告を受けるCRFが既に日報を廃棄していたとして12月2日に「不開示」を決めた。

同省は「日報はモーニングレポートを作るための資料で、レポート作成後は目的を終えており、廃棄していた」と説明。日報の保存期間は1年未満で、廃棄は問題ないとする。ただ今回の問題を受け、派遣部隊が帰国後、2、3カ月で作る「成果報告」ができるまでは日報を保存する（と）したという。

布施さんは「日報には『戦闘が生起する可能性』などと書いてあって、PKO参加5原則が維持されているかどうかの判断に大きくかわる。もっと早く開示されていれば、国会などでの議論に影響したと思う」と話す。  
(福井悠介、相原亮)



公表された日報には黒塗りが目立つ。部隊の警備に関わる情報や他国から得た情報の部分を伏せたという＝東京・市谷の防衛省